

日本共産党 区議会議員



石田 ちひろ

日本共産党品川議会控室 TEL 03-5742-6818
すずらん通り事務所 TEL 03-5462-2133

2022年
ちひろニュース新年号

2022年 コロナ、羽田新ルート、国保など

命と暮らしを守る区政への転換に全力!

新しい年が始まりました。昨年は、生活や営業がコロナに振り回される1年でした。コロナの影響は、いまだ収まっています。こういいう時だからこそ、命と暮らしを守るための政治が求められています。

本年も命と暮らしを守り、誰もが安心して暮らせる品川区にするため力を尽くします。

羽田新ルート・固定化回避検討会のごまかしは明確

昨年の12月10日、国交省による羽田新ルートの「固定化回避検討会」の品川区議会への説明会が行われました。品川区議会の羽田議長が、議長に要請し行われました。

説明の後、質疑応答。質問は羽田議長からのみ。

検討会で検討した新たな飛行方式は2つに絞られており、その2つの方式にしたなら、品川の上空を飛ばなくなるのか、そもそも品川の上空を飛ばないルートが検討されているのかなどの問いに、国交省は「明確にお示

しできない」という答え。いつまでに検討結果を明確に示すのかという問いにも「まだ言えない」と。昨年

から検討されているのに、肝心なことは何も示されませんでした。

結局、固定化回避というのは、品川上空の飛行を回避するものではないということ。AC滑走路を使うことが前提な限り、品川の上空を飛び続けるということ。国交省は「ごまかしの時間稼ぎは止めるべきです。そして品川区は、新ルート撤回を国に求めるべきです。」

「ごまかした検討会で、ごまかし続ける間も、品川上空の低空飛行は続きます。引き続き、皆さんと力合わせて、新ルート撤回へ、頑張ります。」



12月10日、国交省による固定化回避検討会の品川区議会への説明会。

コロナ感染症の第6波への 急な対策を

新たなオミクロン株が都内でも発見されるなど、コロナ再拡大の不安が広がっています。さらなる医療ひっ迫や生活困難を繰り返さないための対策が必要です。

市中感染の実態を把握するためのPCR検査の拡大で、いつでもどこでも誰でも検査できる体制を。そして、クラスター発生を未然に防ぐ積極的疫学調査の実施など、早期発見・早期治療の体制整備が急務です。

医療が逼迫し、在宅死が相次いだ第



11/29~12/12で大崎駅(夢さん橋)で実施された、都のモニタリング検査

5波で、死者も重症者も出さなかった墨田区の対応が注目されています。議会でも墨田区を参考に品川での対策を求めましたが、今までの対策のままです。(墨田区HPに詳しく掲載)

「コロナ危機から、住民の命と暮らしを守るため、引き続き全力をあげます。」

高すぎる国保、今年も値上げもつやめて!

昨年11月末、東京都国保運営協議会で、保険料値上げの試算が示されました。コロナ

で暮らしが安定していない中の大幅値上げは、さらに暮らしを追い詰めるものです。引き下げてこそすべきと求めていきます。



12月20日、共産党都議団主催で、東京都に対し国保料値上げは止めるよう要望を提出。(石田ちひろは右から4番目)

無料 法律相談

とき：1月14日(金)
時間：18:00~
場所：石田ちひろ事務

弁護士さんと話しをうかがいます。

事前にご連絡ください。

5742-6818

日本共産党品川地区委員会主催